

令和 5 年 9 月

西本亜希子 学位論文審査要旨

主 査 植 木 賢
副主査 谷 村 千 華
同 深 田 美 香

主論文

Career stage-specific predictors of reflective ability among clinical nurses

(キャリアステージ別臨床看護師のリフレクション能力に関連する要因の検討)

(著者：西本亜希子、深田美香、奥田玲子、谷村千華)

令和5年 Journal of Advanced Nursing 1頁～16頁

参考論文

1. Development of a reflective ability scale for clinical nurses

(臨床看護師のリフレクション能力尺度の開発)

(著者：西本亜希子、谷村千華、奥田玲子、深田美香)

令和3年 Yonago Acta Medica 64巻 303頁～314頁

審査結果の要旨

本研究は、臨床看護師のリフレクション能力に影響する要因と影響度をキャリアステージ別に明らかにすることを目的とした。リフレクション能力の下位因子を目的変数、基本属性、看護職として目指す自分像、リフレクションについての教育機会、看護の仕事に対する認識、職場環境、看護職アイデンティティ、自己統制感を説明変数とし、キャリアステージ別に重回帰分析を実施した。その結果、新人看護師では上司や先輩からの成長支援、一人前以上の看護師では看護職アイデンティティを高めることが有意な影響要因であったことが明らかになった。また、キャリアステージ別に特徴的な影響要因は、看護師自身を取り巻く環境や、求められる役割が異なることが関連していた。本論文の内容は、キャリアステージ別に特徴的な影響要因への意図的な働きかけを可能にし、看護実践能力の向上に寄与する可能性を示唆するものであり、明らかに学術水準を高めたものと認める。